

学位論文題目

ケイパビリティ・アプローチ実践のための一試論 —未婚女性非正規雇用者の生活の質の検討を例に—

氏名 山本 咲子

本研究には2つの目的がある。第一の目的は、ケイパビリティ・アプローチを活用するための研究方法を設計し、その一例を示すことである。ケイパビリティ・アプローチは、経済学者のアマルティア・センによって提唱され、共同研究者のマーサ・ヌスバウムやその他研究者によって発展されてきた。ケイパビリティ・アプローチは、財の多寡や生活満足度ではなく、財を用いてどのような機能（行動・状態）を達成しうるかに着目し生活の質を評価する。よって、ケイパビリティ・アプローチは従来の所得や満足度を指標とした生活の質の研究方法とは異なる新たなアプローチとして位置付けられる。ケイパビリティ・アプローチは、理論研究は盛んであるが、操作性に課題があるため実証研究は少ない。理論的に優れたこのアプローチの実証研究への応用は多様な研究領域において期待されている。そこで、本研究においてケイパビリティ・アプローチの実証研究を行い、その過程で見いだされた成果や課題点を示すことは、生活の質研究の発展に寄与し、意義があると考えた。

第二の目的は、ケイパビリティ・アプローチを用いて未婚の女性非正規雇用者の生活の質を分析し、また、女性正規雇用者との雇用形態別の比較を行うことで、以下の3点を明らかにすることである。第一に、未婚の女性非正規雇用者が生活において必要とする機能の内容とその達成状況を明らかにする。第二に、女性非正規雇用者が生活困難に陥る原因を、「生活資源」と「その生活資源を利用する能力（資源利用能力）」の不足という観点から明らかにする。第三に、選択しようと思えば選択できるという機能の達成可能性を雇用形態別に比較することで、機能の選択の自由が非正規雇用者であることによってどのように制約を受けているのかを明らかにする。

第二の目的を明らかにするために、以下の調査・分析を実施した。まず、未婚の女性非正規雇用者の生活に必要な機能の全体像を把握するために、ブレインストーミング法によるワークショップ調査を実施した。次に、ワークショップで得られた機能のリストを用いて、生活に必要な機能の達成状況や、利用可能な資源、資源利用能力の特徴を把握するために、個別インタビュー調査を実施した。最後に、ケイパビリティの違いを非正規雇用者と正規雇用者の雇用形態別に比較する事例研究を行い、非正規雇用者の特徴の把握を試みた。研究対象者について、未婚の女性非正規雇用者は機縁法で募集し、12名の協力を得た。また、比較対象である未婚の女性正規雇用者も機縁法で募集し、8名の協力を得た。

調査・分析の結果、まず、ワークショップ調査の対象者である未婚の女性非正規雇用者11名が生活において必要とする機能の結果を要約すると、「収入を得るために働く」、「空腹を満たすために食事をする」、「心身の疲れをとるために寝る」、「ストレスを発散する」、「情報収集する」等を必要としていることが示された。また、正規雇用者と比較した結果、非正規雇用者のみに確認された特徴は、正規雇用職に転職するために就職活動することや、他者に配慮することに関する機能を必要としていることであった。逆に、感情表現に関する機能、自然との共生に関する機能の回答がないことから、それらの機能の必要性を認識しづらい状況にあるのではないかと考察した。次に、インタビュー調査より、生活に必要な機能について、非正規雇用者は正規雇用者の3分の1しか達成できていない、つまり、機能の選択肢が正規雇用者よりも少ないという結果が得られた。非正規雇用者の生活に必要な機能の達成に不足する資源に

ついて、最も不足するという回答が多かったのは時間であり、次に金銭であった。また、非正規雇用者の方が正規雇用者よりも金銭と時間が不足していた。資源利用能力には、①モチベーション、②スキル、③知識といった要素があることを見いだした。3種類の中でもモチベーションに関する資源利用能力の不足が最も多かった。また、資源利用能力は、人が利用可能な機能のうち、どの機能を選択するかを決定する要因となることが示された。これより、資源利用能力は、生活の主体形成に必要な生活経営力を発揮するための重要な要因であるということが示唆された。雇用形態別に対象者を1名ずつ選定して事例研究をした結果、正規雇用者より非正規雇用者の方が、選択しようと思えば選択できる機能が少ないこと、また、機能の達成に脆弱性があることが示された。非正規雇用者が機能を選択できない背景には、金銭が不足していること、正規雇用者には与えられている教育の機会が与えられていないこと、1年契約という短い雇用契約ゆえに長期的に人生を展望することが困難であるといった、非正規雇用という働き方に影響を受けているのではないかと考察した。